

2019年度 事業計画書

2019年4月1日から2020年3月31日まで

特定非営利活動法人 オープンソースソフトウェア協会

1 事業実施の方針

- (1) OSS を利活用できる人材を育成する事業への取り組み（他団体と協業）
- (2) 分科会の設立支援と運営支援
- (3) 会員の獲得・拡大（賛助会員、正会員の獲得を目指す）
- (4) 他団体（特に地方の OSS 関連団体）との交流強化、催事の共催を推進（OSC への参加(特に地方都市開催)、協賛各団体との交流を継続）
- (5) 国内支部・事務局設立、海外団体との交流の機会を得るための情報収集

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施予定日時	実施予定場所	従事者の予定人数	受益対象者の範囲及び予定人数	支出見込み額(千円)
オープンソースソフトウェアおよびその利用に関する啓蒙普及を図る事業	webサイトによる情報提供	通年	主たる事務所	2名	会員全員 会員外不特定多数	150
	メール、ネットフォーラム、News による情報交換	通年	主たる事務所	3名	会員全員	150
	理事会、事務局運営、パンフレット作成	H30年5月、各月	東京	6名	会員全員 会員外不特定多数	100
	総会、シンポジウム等運営費	H30年5月	東京	5名	正会員、賛助会員、会員外不特定多数	200
オープンソースソフトウェアおよびその利用に関する情報の収集・蓄積・整備および提供を図る事業	支部、分科会設立および運営支援	通年	札幌 大阪	3名	会員全員 会員外不特定多数	100
オープンソースソフトウェアおよびその利用に関する技術促進を図る事業	ビジネスモデル部会、ミニセミナーの企画運営	通年4回	東京	5名	会員全員 会員外不特定多数	100
オープンソースソフトウェアおよびその利用に関する社会的および法的問題の調査・研究・提言を図る事業	同主旨にて活動をしている協賛団体の活動に積極的に参画していく。					0
オープンソースソフトウェアに関わる人材育成のための研修・研究および認定を図る事業	人材育成事業を推進する団体と協業。教育研修カリキュラムの企画、作成、研修・研究活動を共同実施					80
オープンソースソフトウェアに関わる人材および団体の活動支援および交流を図る事業	他団体催事への参加	通年8回	東京、地方(九州、東北、関西、北陸北海道)	5名	会員全員 会員外不特定多数	150

1,030

(2) その他の事業

H30年度も実施する予定はない